



歓迎

尾道市長 平谷 祐宏

第22回尾道市長旗争奪シニア野球大会にご参加の皆さん、ようこそ尾道へお越しいただきました。尾道市民を代表いたしまして心から歓迎を申し上げます。

また、今年も「しまなみ球場」を主会場として、西日本各地から28チームの参加を得て盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

昨年、悪天候のため大会が成立しなかったことは非常に残念でありましたが、今回も快く参加を頂きまして、誠にありがとうございます。重ねてお礼申し上げます。

さて、5年後の2020年東京オリンピック・パラリンピックの種目に野球が採択されるかどうか期待がかかるころではございますが、日本を代表するスポーツであり、メダルも有力視される種目でありますので、採択される可能性は高いのではないかと考えています。

本大会に参加の選手の中にも、全日本に選ばれオリンピックに出場という夢をもっている選手は大勢いると思います。

本日は日頃の厳しい練習の成果を思う存分発揮し、悔いのない全力プレーで、夢を目指して是非頑張ってください。

そして、選手の皆さんが一生懸命に野球に打ち込むことができるよう、日頃から応援してくださっている両親や家族を始め、多くの皆さんに対する感謝の気持ちを忘れないでください。

スポーツは、礼に始まり礼に終わると言っても過言ではありません。お互いの健闘を称え合うとともに、選手の皆さんの、はつらつとして、清々しいプレーにより、見ている人に感動を与えてくれることを大いに期待しています。

結びに、本大会の運営にご尽力いただきます尾道リトルシニア野球協会を始め、多くの大会関係者の方々に感謝申し上げますとともに、本大会が実り多い大会となりますよう祈念申し上げまして、ごあいさついたします。